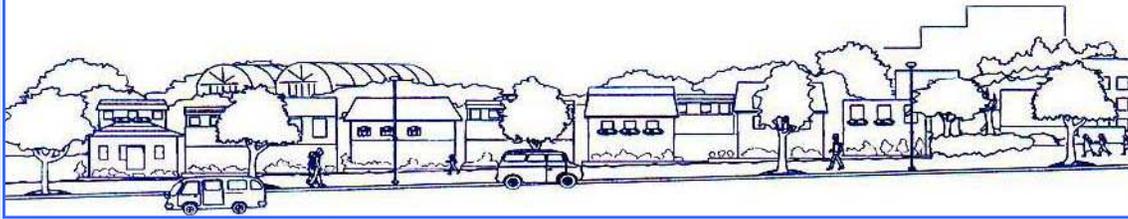


北小岩一丁目東部地区



138



2015/2/27

江戸川区土木部

区画整理課

連絡先：沿川整備第一係

5243 7160

現場見学会を開催しました

日頃より区政にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

平成27年2月16日(月)に北小岩一丁目東部地区内で現場見学会を開催しました。お忙しい中、お越しいただきありがとうございました。

見学会では、参加者の皆様を地区内(盛土工事現場)にご案内し、施工手順や品質管理の説明をお聞きいただいた後、重機による土砂の敷均し・転圧状況をご覧いただきました。

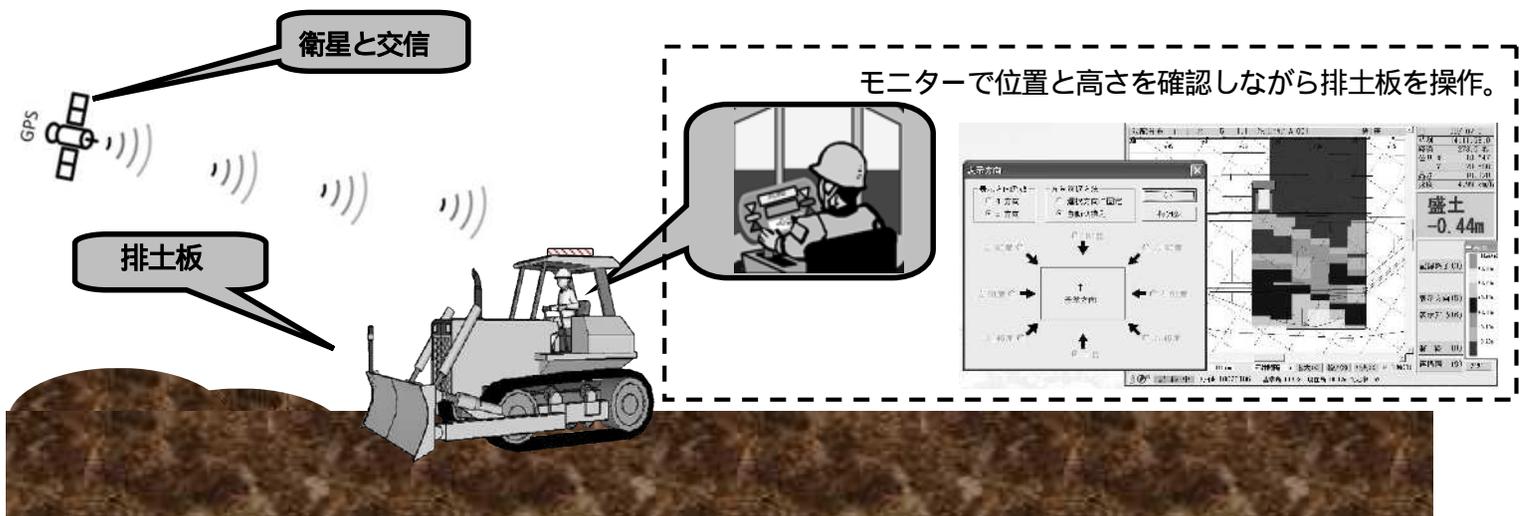
また、締固め後の地盤上で計測器による土の締固め度を計測し、試験結果を皆様にご確認いただきました。



なお、今回参加いただけなかった方を対象に第2回現場見学会(土曜日開催)を開催する予定です。日時が決定し次第、追ってお知らせいたします。

土砂の敷均しについて

運搬された土砂を、ブルドーザーで一層約30cmの厚さに敷均します。衛星(GPS)と交信し、正確な位置と仕上がり高さを、リアルタイムでモニターを見ながら施工することができます。



盛土の品質管理について

品質管理方法：計測器で土の締固め度を確認します。

締固め度は、現場で測定した土の乾燥密度 ÷ 施工前に行った土質試験で測定した土の乾燥密度で求められ、値が高いほど、土が締固まっている状態を示しています。

品質管理基準：今回の盛土工事の締固め度は92%以上を管理基準としています。

(国土交通省関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値)

現場見学会の際に行った計測結果は、95.5%でした。



地盤内の湿潤密度が測定されます。そのことにより、土の水分量と乾燥密度が、わかるしくみとなっています。



沈下観測結果について

現地盤の沈下観測結果については、第21回まちづくり懇談会で説明させていただいたとおり、盛土作業開始から国が、毎日観測しています。(下記案内図のT1～T14が観測地点です。)

平成27年2月20日現在、地区内で約4mの盛土を行っており、最大で3.1cmの沈下を確認しています。

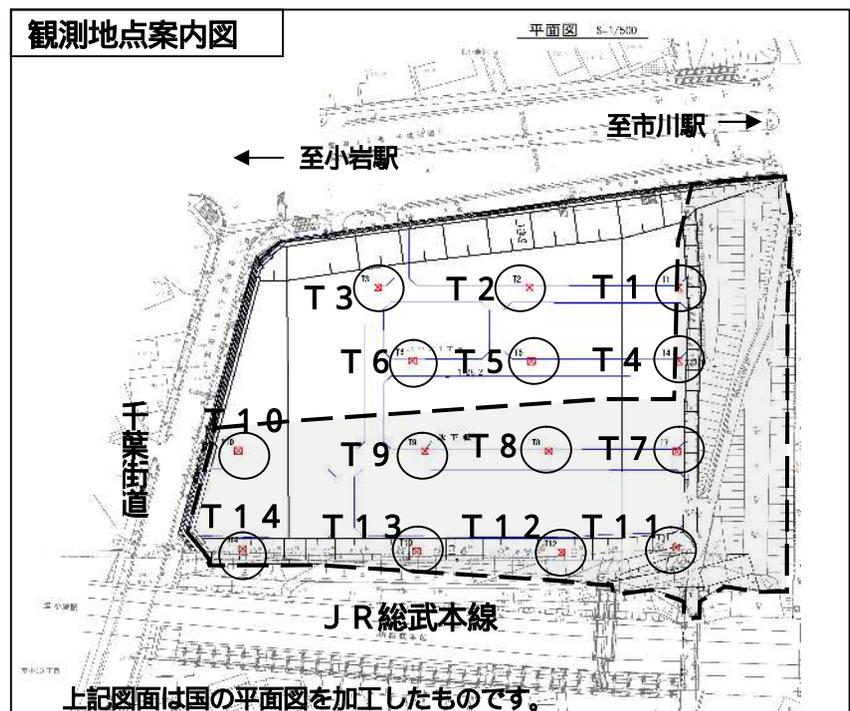
詳細については、インフォメーションコーナー[1]に掲示してあります。

沈下量一覧表(平成27年2月20日)

地点名	盛土厚(m)	現況沈下量(cm)
T1	0.3	0.9
T4	0.0	0.7
T7	1.8	1.5
T8	0.0	0.6
T9	2.1	3.1
T10	3.0	0.6
T11	3.9	0.7
T12	4.2	1.3
T13	3.9	2.4
T14	2.7	1.4

T2、T3、T5、T6は1期工事の対象外のため、未計測です。

観測地点案内図



[1] インフォメーションコーナーのご紹介

盛土工事において、堤防の天端にインフォメーションコーナーを設置しました。このコーナーは、北小岩一丁目東部土地区画整理事業の完成模型や、盛土工事の施工説明用パネル、現地盤の沈下量の観測結果を掲示してあります。ぜひご覧下さい。

観覧時間：午前8:00～午後5:00まで
(日曜日及び祭日はご覧いただけません)



<お問い合わせ先> ご意見・ご質問はこちらまで

くかくせいりかえんせんせいびだいいちがかり
区画整理課沿川整備第一係

篠崎地区まちづくり事務所(北小岩一丁目東部地区担当)

5243-7160

電話での問い合わせは平日午前8時30分から午後5時までの間にお願いします。

【URL】 <http://www.city.edogawa.tokyo.jp/kankyo/toshikeikaku/machidukurijoho/index.html>

